

まんがで
わかる!

メディカルスタッフの仕事⑪

むくみのトータルケア専門職

医療リンパドレナージセラピスト

治療からセルフケアまで
患者さんの心と暮らしをサポート



チーム医療
推進協議会

もくじ

まんがでわかる! メディカルスタッフの仕事⑪

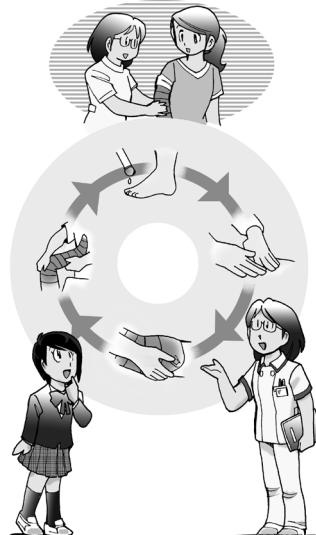


むくみのトータルケア専門職

医療リンパドレナージセラピスト

治療からセルフケアまで

患者さんの心と暮らしをサポート



監修 チーム医療推進協議会・特定非営利活動法人 日本医療リンパドレナージ協会

マンガ 田川 滋

まんが 4~31

コラム 32~33

34~35

まんが「医療リンパドレナージセラピスト」

医療リンパドレナージセラピスト 活躍の場所

医療リンパドレナージセラピストって どんな仕事?

治療とセルフケア指導により患者さんの日常生活をサポート
複合的理学療法4つの柱
先輩に話を聞きました

36 医療リンパドレナージセラピストになるには?

セラピストの数が増えている

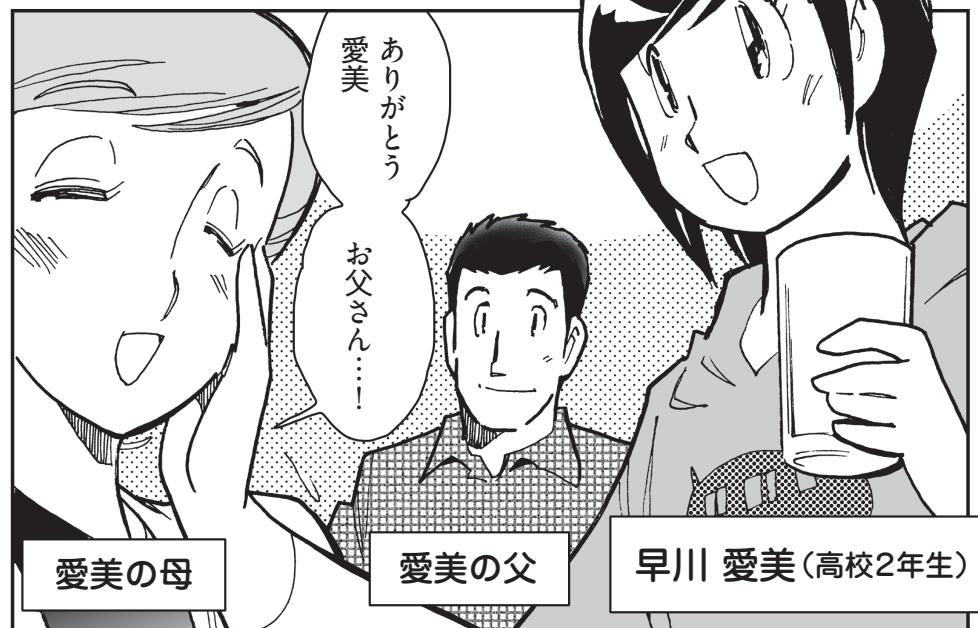
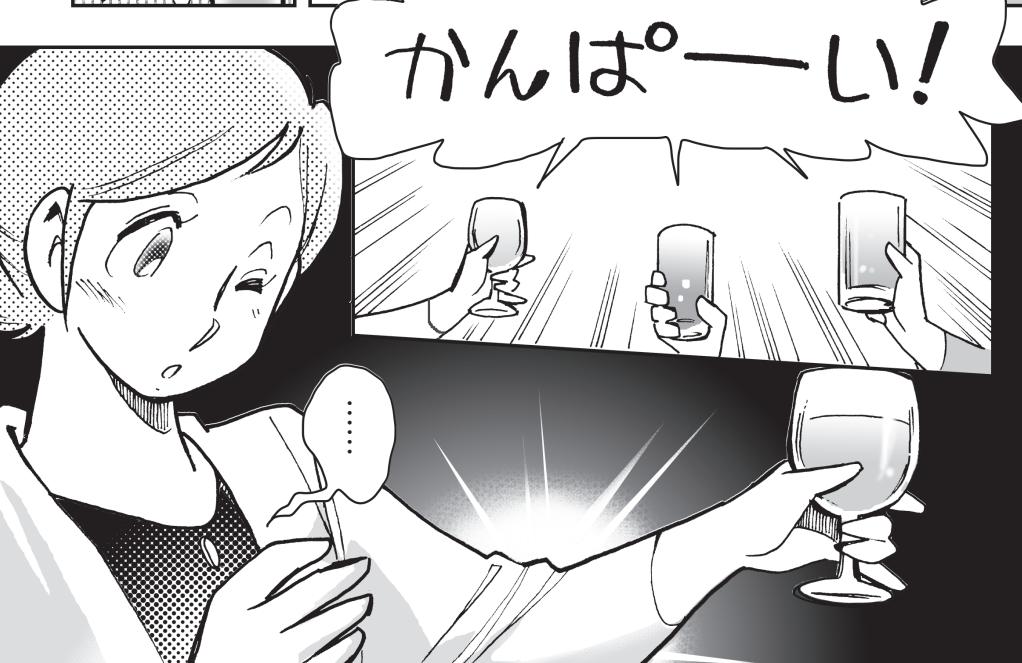
37 外科治療前後のケアにも対応

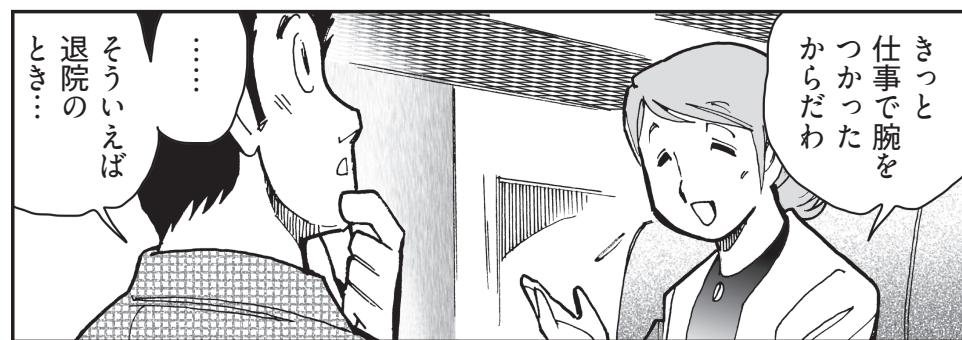
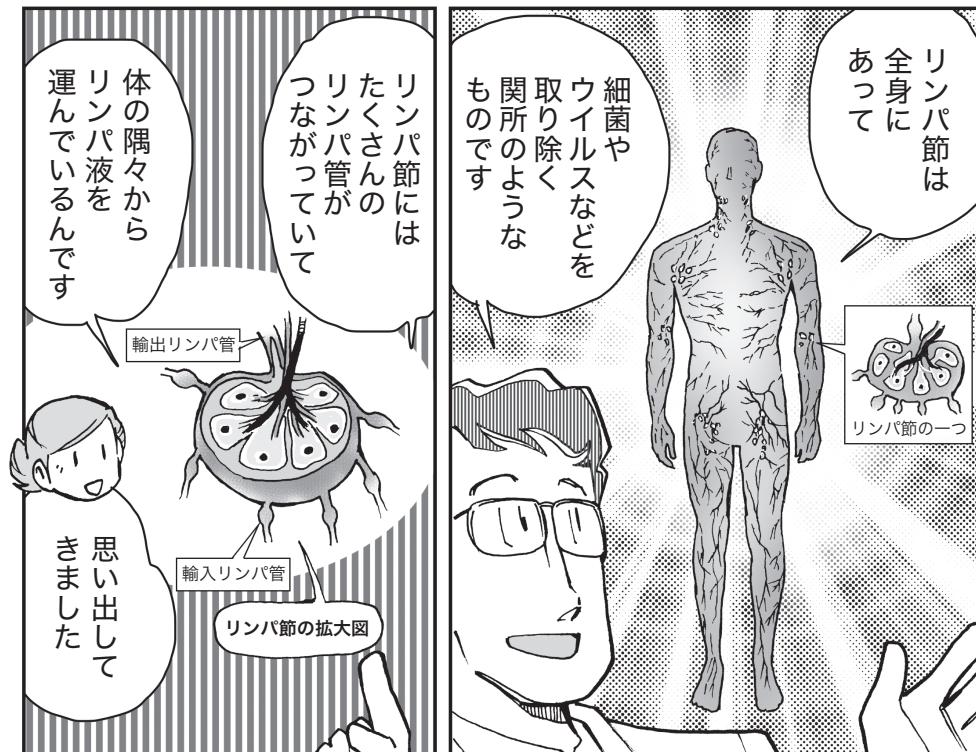
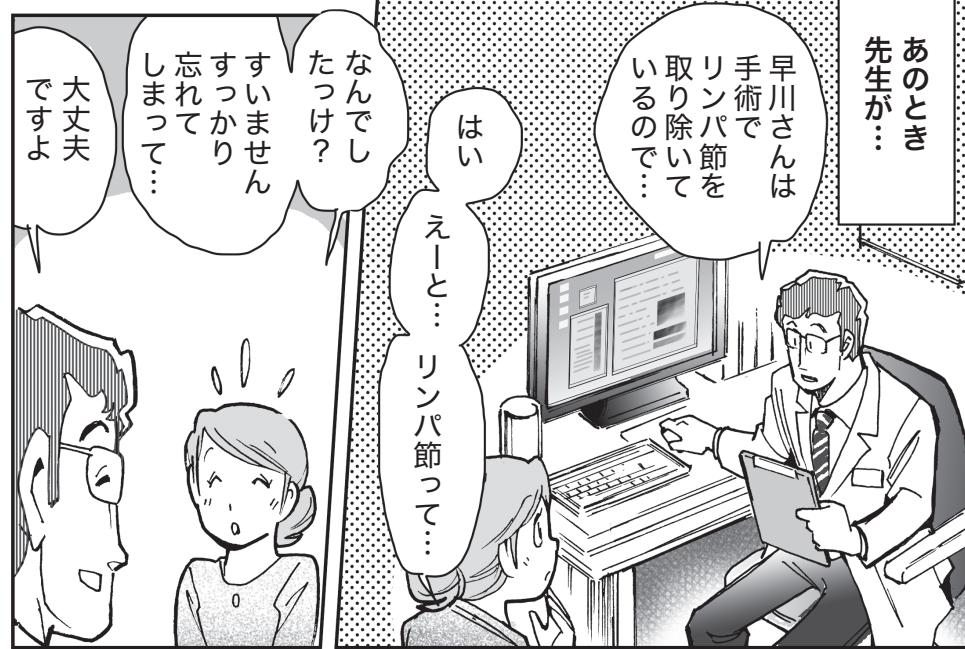
チームで活躍する医療リンパドレナージセラピスト

38 「チーム医療」って何?

チーム医療推進協議会とは?

39 チーム医療推進協議会が目指していること





医療リンパドレナージ セラピスト活躍の場所



治療室の待合室・受付



リンパドレナージの施術をしているところ

写真提供:後藤学園附属リンパ浮腫研究所・マッサージ治療室

治 療 室

治療室のセラピストはあん摩マッサージ指圧師の国家資格を持っています。病院(医師)からの紹介を受け、患者さんに「複合的理学療法」を基本とした施術を行います。また、安心してご自宅でのケアに取り組んでもらえるようセルフケア指導を行います。

そ の 他

あん摩マッサージ指圧師や訪問看護師の医療リンパドレナージセラピストが在宅ケアを行います。

病 院

医師の指示に基づき、重症化を防ぐための指導を行っています。具体的には、リンパ浮腫という病気の性質・セルフケア・生活上の注意点・感染症の対処法などを指導します。また、リンパ浮腫外来での治療や、通いやすい近隣の治療施設への紹介など患者さんをサポートします。



セルフケアと注意点の指導を行う



産婦人科リンパ浮腫ケア外来でスキンケアを行う

写真提供:北海道大学病院 小林 範子 先生

セラピストによる治療の効果

治療 前

リンパ浮腫になつてから7年経過した状態



治療 後

入院を含む10か月間の複合的理学療法による効果



写真提供:リムズ徳島クリニック小川 佳宏 先生

リンパ浮腫とは?

老廃物や細菌類などを処理するリンパ管系の機能が低下し、身体の一部の皮下組織に血漿(けっしょう)タンパクや水分が過剰にたまる慢性疾患です。生まれながらのリンパ運搬の障害や、がん

治療の手術や放射線治療などの後遺症として生じることがあります。おもな症状は手や足、顔や胴体のむくみによる重だるさ、疲れやすさ、皮膚の線維化などです。

医療リンパドレナージ セラピストってどんな仕事?

先輩に話を聞きました

患者さんとご家族と一緒に、安心を届ける

- リンパ浮腫の軽減につながる支援は重要ですが、改善が困難な症状をおもちの患者さんとどのように向き合い、関わり続けていくことができるのか問い合わせながら、日々仕事をしています。
- ひとり一人の患者さんの生活に

合わせた対処方法と一緒に探していくこと、そして緩和ケアチームの一員として、患者さんやご家族に安全な医療をご提供しながら安心を届けることが私の役割であると思っています。



千葉 恵子
亀田総合病院 看護師

良くなったよ！の言葉に励まされる仕事です

当院では医師を中心に様々な職種の方と連携して、外来・入院においてリンパ浮腫治療にあたっています。専門セラピストとして患者さんと直に触れ、長い時間関わるからこそ、ほんの小さなことでご説明して、対処方法をお伝え

することを大切にしています。「腕が細くなったよ」「足が軽くなったよ」、そして何より「安心して生活できるよ」と患者さんの笑顔を見るときが、一番やりがいを感じる瞬間です。



岩田 芳明
国保すみ病院 理学療法士

笑顔と共に生活する手を取り戻せるように

- 私は、乳がん術後初期の方や、乳がん発病をきっかけにリンパ浮腫を発症した方に関わっています。術後初期に行う生活指導では、ご本人の生活状況や心境に合わせて、ご本人が受け止められるだけの情報量にとどめる

よう心がけています。一方、リンパ浮腫発症後の作業療法では、腕が腫れて不自由を感じる生活動作に対して、道具や環境を工夫して“生活する手”を取り戻し、生活力を高めるお手伝いをしています。



小野陽子
京都山城総合医療センター
作業療法士

治療とセルフケア指導により患者さんの日常生活をサポート

医療リンパドレナージセラピストは、リンパ浮腫の治療をする施術者です。医師の診断と指示に基づき、リンパ浮腫を治療するために『複合的理学療法』とセルフケア指導を行います。

複合的理学療法 4つの柱

① スキンケア

皮膚の潤いと清潔を保つことにより感染症や炎症を予防することができます。



② リンパドレナージ

過剰にたまっている組織間液^(※)とリンパ液を柔らかい手技で適切な方向に流します。硬くなった皮膚の状態を改善します。



※組織間液：細胞と細胞のすき間を満たす体液

③ 圧迫療法

リンパドレナージによる治療効果を維持・改善します。弾性包帯や弾性着衣により圧力をかけ、リンパ液が再びたまることを防ぎます。



④ 運動療法

弾性包帯や弾性着衣を着用した状態で運動を行うことにより、リンパ液の排液を促進させます。



外科治療前後のケアにも対応

最近、リンパ浮腫に対する治療として従来の「複合的理学療法」に合わせて、外科治療（リンパ管静脈吻合術、リンパ節移植術など）も希望する患者さんが増えてきています。医療リンパドレナージセラピストは、よりいっそう治療効果を高め、症状の回復が促進されるよう外科治療の前後のケアに対応しています。



リンパ管(上)と静脈(下)をつなぐ
マイクロサーチャリー
写真提供:JR東京総合病院 三原 誠 先生

患者さんと一緒に考え、丁寧な手技で対応する

複合的理学療法と外科治療を一緒にに行う場合、手術前、手術直後、数週間後、数ヶ月後など、それぞれの時期で治療の課題は異なります。患者さんと一緒にその方にとててベストな状態を考え、浮腫の

状況だけでなく、一つひとつ手術創、その周辺の皮膚や皮下組織の状態を丁寧に確かめながら、その状態に合わせて手技を変えて対応することを心がけています。



佐藤佳代子
後藤学園
附属リンパ浮腫研究所 所長

チームで活躍する医療リンパドレナージセラピスト

治療計画や治療結果をカンファレンスで共有しています。また、セラピスト有資格者の職種以外に、管理栄養士、臨床心理士や臨床検査技師など様々な職種とも連携する場合があります。

写真提供:リムズ徳島クリニック 小川 佳宏 先生

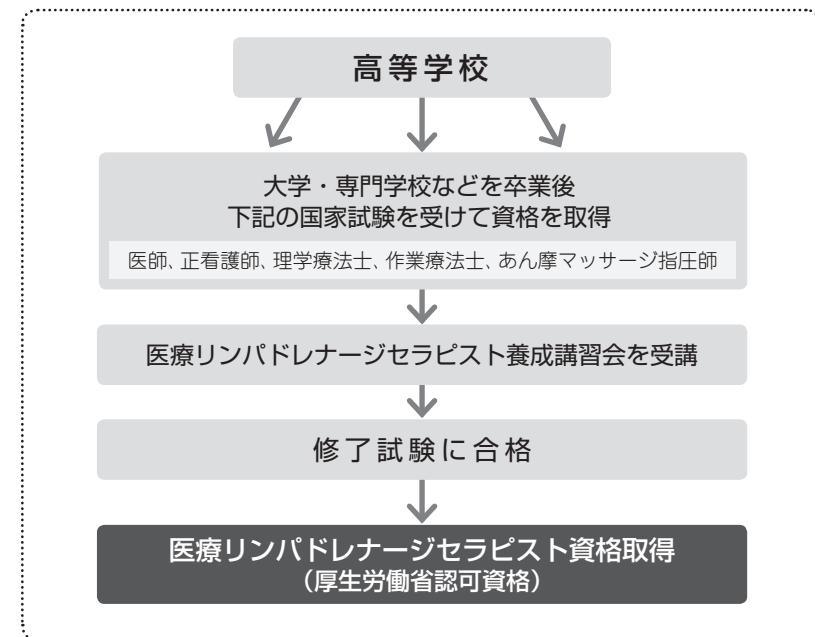


医師、看護師、理学療法士、あん摩マッサージ指圧師によるカンファレンス

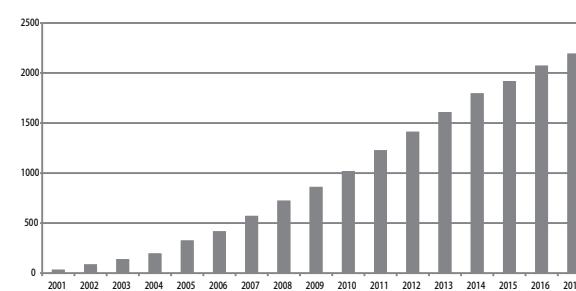
◀◀◀ 「チーム医療」って何？ 詳しくは次のページへ

医療リンパドレナージセラピストになるには？

NPO 法人日本医療リンパドレナージ協会の養成講習会（20日間）を修了し、修了試験（2日間）に合格すると資格を取得できます。受講資格は、医師、正看護師、理学療法士、作業療法士やあん摩マッサージ指圧師の医療国家資格保有者となっています。



セラピストの数が増えている



2018年3月31日現在、2194名が日本医療リンパドレナージ協会の養成講習会を修了、医療リンパドレナージセラピストの資格を取得していて、全国各地の病院や治療室にて活躍しています。

チーム医療推進協議会が目指していること

今後、各メディカルスタッフの専門的知識や技術の進歩を土台としながら、各職種が連携して「チーム医療」を実践することで、患者さんが中心の医療を推進する必要があります。そのために次の4つを目指しています。

1 患者中心の医療の推進

患者さんに尊厳をもって接します。患者さんが置かれている状況やその考え方を配慮し、患者さんとご家族の意向を反映した医療を提供します。



2 高いレベルの専門性の推進

専門職として、高いレベルの知識と技術の習得に努めます。専門的技術の標準化を進め、安全で効果的な業務を行います。



3 情報共有の推進

常にチームとしての方針を共有するため、カンファレンス等に積極的に参加します。業務を適切に記録・保管管理して、情報の漏えいに最大の注意を払います。



4 チーム医療の推進

他のメディカルスタッフの専門性に敬意を払うとともに業務にも関心をもち、チームの統合性を目指します。自分の専門性を伸ばすだけでなく、協働意識も育てます。



あなたも

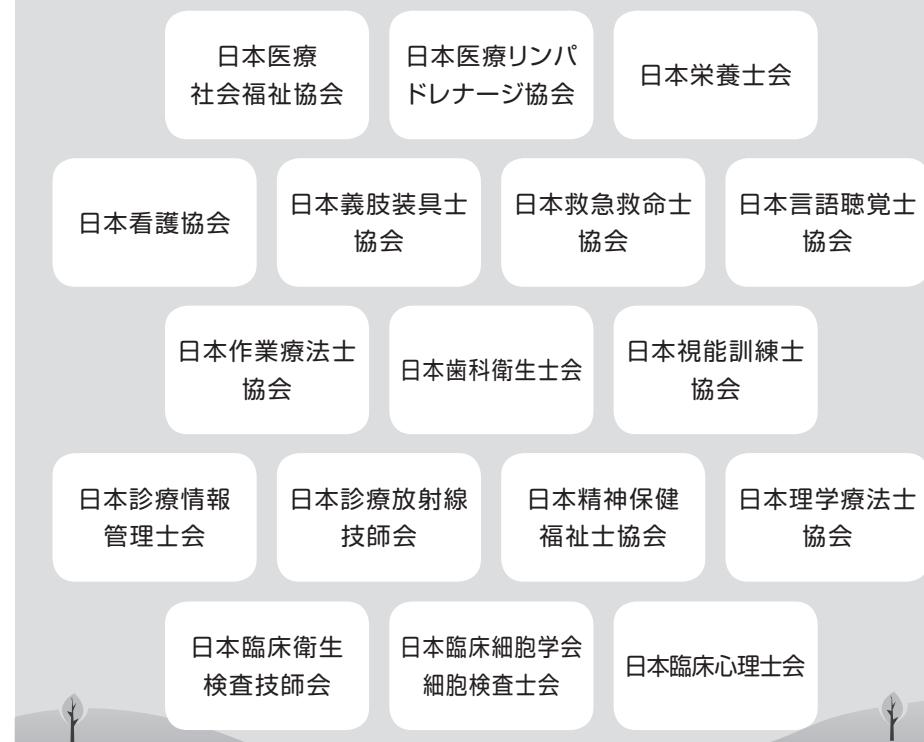
メディカルスタッフを目指して、チームの輪に入りませんか！

「チーム医療」って何？

病院では、様々な職種のメディカルスタッフ（医療専門職）が働いています。その人たちが連携して、専門スキルを発揮しながら治療やケアをすることを「チーム医療」と呼びます。

「チーム医療」を推進する チーム医療推進協議会とは？

チーム医療を推進するために平成21年にスタート。現在では医療関係17職能団体が参加しています。



詳しくは各団体のHPをご覧ください

監 修
チーム医療推進協議会
特定非営利活動法人 日本医療リンパドレナージ協会

編集協力者
特定非営利活動法人
日本医療リンパドレナージ協会 広報部
学校法人後藤学園 附属リンパ浮腫研究所
附属マッサージ治療室

医療法人 リムズ徳島クリニック

まんが
田川 滋
原 作
田川 滋
五木田 勉

まんがでわかる メディカルスタッフ の仕事 ⑪
むくみのトータルケア専門職 医療リンパドレナージセラピスト
治療からセルフケアまで
患者さんの心と暮らしをサポート

発行日 2019年3月
発行所 チーム医療推進協議会
〒151-0051
東京都渋谷区千駄ヶ谷3-8-5
公益社団法人日本理学療法士協会内

編 集 五木田 勉
表紙デザイン・DTP 林 美江 (tantan design)
印刷・製本 株式会社キタジマ